



高い健全性と収益性を確保しています

グループESR

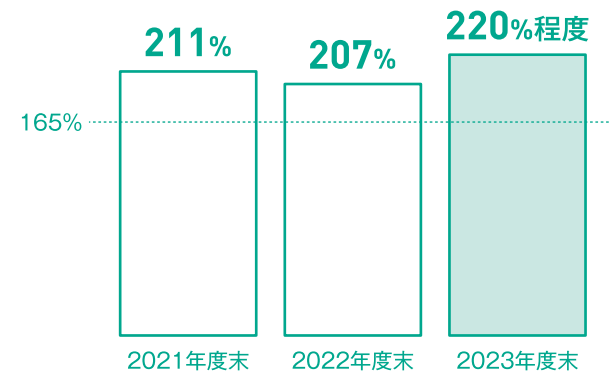
十分な自己資本が確保できているかを示しています

220%程度

※1、2



安定的な配当還元等の前提となる
健全性(165%以上)を確保しています



※1 2024年5月10日時点の速報値

※2 新たな資本規制の導入をふまえ、2024年度以降の計測値から計測モデルを改定予定(▲15ポイント程度減少見込み)

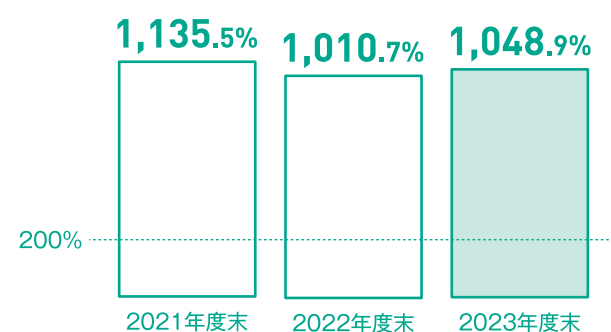
連結ソルベンシー・マージン比率

保険金等を確実にお支払いするための支払余力※3を示しています

1,048.9%



大災害や株価の大暴落等、通常の予測を超えて発生するリスクにも対応できる支払余力※3を確保しています



※3 200%を下回った場合、監督当局による業務改善命令等の対象となります

健全な財務内容で、
格付会社から高い評価を得ています

日本格付研究所(JCR)
保険金支払能力格付

AA 10段階中上位2番目

※格付とは、会社の収益力・財務状況などをさまざまな角度から総合的に評価し、「A」～「D」などの10段階程度で表したものです
※それぞれの格付カテゴリー内での信用力の相対的な強さに応じてプラス記号(+)、マイナス記号(-)または数字記号が付加されることがあります

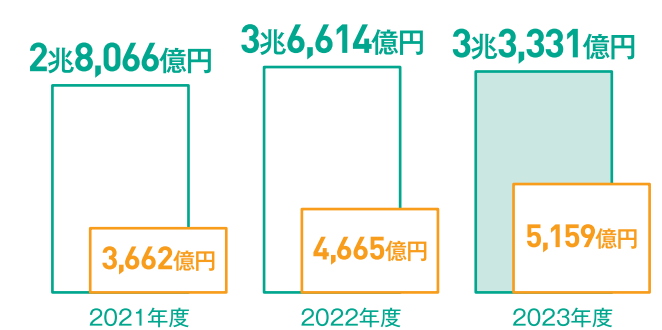
グループ保険料(除く再保険収入)※1

生命保険会社の売上を表しています

3兆3,331億円



多くのお客さまにご愛顧いただいています



□うち海外保険事業等※2

※1 「グループ保険料(除く再保険収入)」は、「グループ保険料」(注)から単体の再保険収入を除いたもの。再保険収入は当社が受け取った保険料ではなく、再保険会社から当社に支払われる保険金等であることから、今回より当該指標による開示に変更。これをふまえ、「2022年度」「2021年度」も変更後の数値を表示
(注)「グループ保険料」は、連結損益計算書上の保険料等収入であり、右記のとおり 2021年度:28,098億円/2022年度:36,702億円/2023年度:33,432億円

※2 国内生命保険事業以外の合算

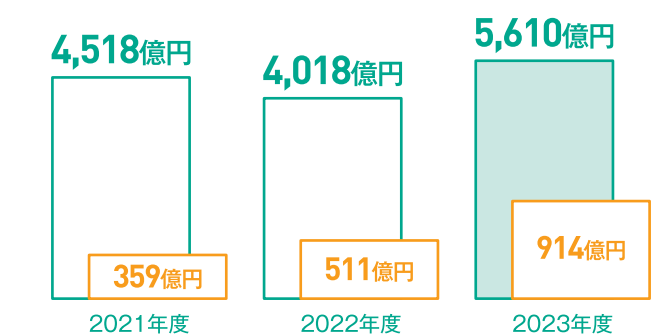
グループ基礎利益※3

生命保険会社の本業の利益を表しています

5,610億円



高い収益性を確保しています



□うち海外保険事業等※2

※2 国内生命保険事業以外の合算 ※3 2022年度より基礎利益の算定方法について改正。これをふまえ「2021年度」も改正後の数値を表示

格付投資情報センター(R&I)
保険金支払能力

AA 9段階中上位2番目

※上記の格付は、当社が依頼して取得したものです ※記載の格付会社は、金融庁の登録を受けた信用格付業者です

※格付は、個別の保険契約の加入・解約・継続を推奨するものではありません

※格付は、上記時点での格付会社の意見であり、将来的に変更・保留・撤回されることがあります

ムーディーズ(Moody's)
保険財務格付

A1 9段階中上位3番目

S&P
保険財務力格付け

A+ 9段階中上位3番目

2024年
5月1日現在